



マヤ語特別集中講座

古代マヤ文明が栄えたマヤ文化圏（現在のメキシコ、グアテマラ、ベリーズなど）では現在でも数多くのマヤ系言語が日々使用されています。本講座では、ユカタン半島で話されているマヤ語（話者数約 80 万人）を、日常的に使用される会話表現をベースとしつつ、その文法的特徴について紹介していきます。映画『アポカリプト』（メル・ギブソン監督）で使用されたのもこのユカタン・マヤ語でした。本講座では、ほんの一部ですが、この映画の台詞も教材として使用します。

なお、講座はスペイン語で行われますが、必要に応じて日本語による解説が付きまます。基本的に同一内容のものを二回行います。前期のみ、後期のみ、また一部だけの受講も可能です。

受講資格は特に設けません。内容は、初心者でも大丈夫です。また、学生・研究者のみならず、一般市民の方の参加も可能です。受講料は不要です。

場 所 京都ラテンアメリカ研究所

日 時 7月29日～8月2日 毎日 13:00～17:00

講 師

Angel Ucan Dzul 研究員（キンタナ・ロー州立
マヤ・インターカルチュラル大学）
吉田栄人准教授（東北大学大学院国際文化研究科）

講座内容

〔前期〕

- 7月29日（月）マヤ語文法概説
表記法、発音、代名詞・名詞・形容詞
- 7月30日（火）動詞の未完了相（現在）
- 7月31日（水）動詞の完了相（過去）、命令表現

〔後期〕（前期と同一内容）

- 8月1日（木）表記法、発音、代名詞・名詞・形容詞
動詞の未完了相（現在）
- 8月2日（金）動詞の完了相（過去）、命令表現

主催：京都ラテンアメリカ研究所、東北大学大学院国際文化研究科 共催：地域研究コンソーシアム（JCAS）

お問い合わせ：京都外国語大学 京都ラテンアメリカ研究所

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町 6 TEL：075-312-3388/FAX：075-322-6237/E-mail：ielak@kufs.ac.jp